

## 自立と社会参加を目指した特別支援教育の推進

特集  
中面ページへ

特別支援教育では、学習障がい（LD）、注意欠陥多動性障がい（ADHD）、高機能自閉症等を含めた障がいのある幼児児童生徒一人一人のニーズに応じた適切な教育的支援が求められています。

そのため、障がいのある子どものライフステージを見据え、自立と社会参加ができる力を育むために、一人一人の障がいの状態及び発達段階や特性等を十分考慮した、きめ細やかな教育を推進しています。

本号の特集では、自立し社会参加するための基礎となる力を育むため、子ども一人一人のもつ可能性を最大限に伸ばそうと努めている特別支援学校や特別支援学級の取組を紹介します。



## キラキラ新潟っ子

### 地域参画活動で学校や地域に誇りを持ち 自分の力に自信をもつ子どもに

#### 新潟市立黒埼南小学校(西区)



通学路にプランター設置

昨年、子どもたちを地域活動に参画させたいと考えていたところに、ふれあい協議会のみなさんから、「学校前の道路に愛称をつけたいが、子どもたちから

考えてもらえないか」との提案をいただきました。全校児童にアイデア募集をかけて「茶豆ふれあいライン」という愛称がつけられました。

今年度は、その道路の美化活動など維持管理のために、ふれあい協議会と共に西区の緑化活動推進事業に参加し、学校脇の歩道を花でいっぱいにする活動を行っています。5月下旬に全校児童で苗植えを行ったプランター80個を、歩道に並べました。

今後は、毎朝の水やりなどの世話を全校縦割り班で続けていきます。地域の大切な道路での環境美化活動を通して、自分たちが地域に貢献できる喜びを感じながら成長してほしいと考えています。

### 花開け！松中生の秘めた力

#### 新潟市立松浜中学校(北区)

『豊かな心の育成～相手を尊重し思いやりの心をもつ～』が、今年度の活動の重点です。松中生徒会では「松中生一人一人が今の意識を変えていこう」という気持ちを込め、表題のスローガンを生徒総会で決定しました。

今年度も「社会を明るくする運動（7月7日）」に参加し、松浜市場で買い物客や通行人に「広報用うちわ」を配布。犯罪や非行の防止と安心・安全なまちづくりを呼びかけます。また、北地区公民館からお誘いいただき、「有情のまちの中学生ガイド（8月2日）」として、松浜のすばらしい歴史や文化を学びながら、「中学生ガイド」として松浜の魅力が松浜市場を訪れた人たちに伝えます。地域の皆さんも是非ご参加ください。

私たち松中生は、地域の皆さんとの交流を通して、



松浜祭パレード先導（地域との交流）

生徒一人一人が内側に秘めている力を発揮し、能力の花を開花させていきます。